

## リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立久喜南中学校

## 【取組内容①】学習法選択学習（自由進度学習）〈数学科〉

## 〔 内容 〕

- ・個別最適な学びを実現するために、一斉指導ではなく、個の学習進度に応じた学習指導を実践した。
- ・学習方法は、A：一斉学習、B:グループ学習、C:個別学習の3つから選択させた。
- ・学習進度は、学習進度表（スプレッドシート）で管理させた。
- ・毎時間の目安となる範囲をClassroomに示して学習を始めた。

A：一斉学習



## 〔 ○成果、△課題 〕

- 一人一人に合った方法やペースで学習を進めることができた。
- 一人一人と関わる時間が増え、学習状況の把握と支援がしやすくなった。
- 一斉指導では触れられなかった問題に取り組む生徒が増えた。
- 良好な人間関係づくりのきっかけになる。
- △これまで正しいとされてきた授業規律ではなくなる。（静寂がない等）
- △目安の進度まで進んだ生徒が学習を止めてしまった場合の支援が必要になる。

B：グループ学習



C：個別学習

